職業奉仕セミナーガバナー挨拶

ＲＩ第2720地区　2014～2015年度

ガバナー　小山　康直

職業奉仕セミナー開催にあたり、前田眞実部門長をはじめ、職業奉仕・RYLA委員会、熊本江南ロータリークラブ、並びに大分キャピタルロータリークラブの皆さんのご協力で、たくさんの会員の方が参加して開催されることを感謝するとともに、大変心強く思っております。

当地区は、今年度よりRLI（ロータリーリーダーシップ研究会）に参加しております。これは、ロータリーについて自由に討論ができる体験の場を提供し、皆さんが自分の言葉でロータリーを語ることができるようになるためのトレーニングです。

来る、10月4日、5日の二日間、各クラブの研修リーダーを対象として、大分市内でRLI　第１回クラブ研修リーダー育成セミナーを開催いたします。講師には、この研修の第一人者でＲＬＩ日本支部事務局長　中村靖治氏（吉川ＲＣ・第２７７０地区パストガバナー）をお迎えして、実践を重視したセミナーとする予定です。

このセミナーの目的はリーダーシップの養成で、リーダーとして大切な要素に他者の意見を引き出すことが挙げられます。例えば、ロータリーとは何ですか？と聞かれますが、この答えは難しいですね。回答は一つではないでしょうし、模範解答などはありません。セミナーでは、ディスカッションリーダーは、自分の意見を言ってはいけませんし、相手を誘導してもいけません。相手の意見を相手の言葉で引き出すことができるようにならなければなりません。参加者は自分の言葉で考えて発言して行くことで、自分なりの答えが出てきます。

本日の職業奉仕セミナーは、その手法を用いてのプログラムとなっているようです。ガバナー補佐を中心に職業奉仕委員の皆さんがディスカッションリーダーを務めます。皆さんが積極的に参加し、自分の言葉で語ることで、講義を受けて聞くだけよりも自分自身の認識がきっと高まると思います。今年の地区スローガンは「ロータリーを学び直し、新たな第一歩を踏みだそう」です。皆さんとご一緒に職業奉仕を学び直し、この地区を盛り上げ、新たな第一歩となることを祈念してご挨拶とします。